



のとちょう 議会だより

発行：能登町議会 発行日：平成 29 年 11 月 1 日 編集：能登町議会広報編集特別委員会



第 6 回能登町総合防災訓練の様子
※写真の詳細は P.12 下段参照

第 50 号の内容

- 9 月定例会議・・・・・・・・・・・・・・・・ P 2 - 3
- 9 月定例会議の一般質問・・・・・・・・ P 4 - 8
- 管外視察報告・・・・・・・・・・・・・・ P 9
- 9 月定例会議の議案質疑・・・・・・・・ P 10
- 常任委員会レポート・・・・・・・・・・ P 11
- 議会活動と編集後記・・・・・・・・・・ P 12

第50号

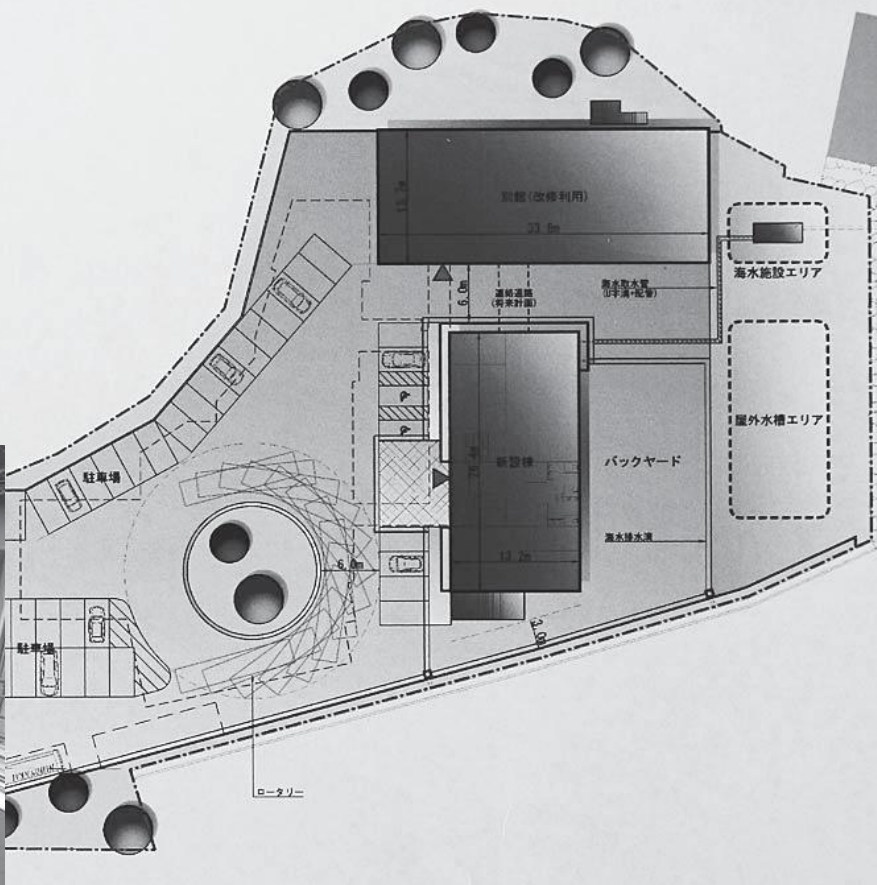
金沢大の研究施設を整備（越坂の旧ホテル跡地に）

※議会として引き続き注視します。

6日～14日

建物周辺配置計画図

平成31年春に開所予定



海洋教育研究センター計画図

平成29年第4回能登町議会9月定例会議が開催され、報告1件、今年度の補正予算（一般会計・特別会計）、条例改正を含む議案11件及び認定13件が提出された。議案は、各常任委員会へ付託して審査を経て、最終日に全議案を全会一致で可決し、継続審査だった請願1件を採択した。また、追加日程があり、発議1件、発委1件を原案のとおり可決した。12日には町政全般について5人が一般質問（P4～8）を行った。

決算特別委員会の設置

平成28年度の決算の認定13件は、決算特別委員会が設置され6名の委員が10月4日～6日及び16日に審査することとした。

■選出された委員

- 委員長 國盛孝昭
- 副委員長 金七祐太郎
- 委員 馬場 等
- 田端雄市
- 市濱 等
- 南 正晴

意見書を国に提出

「補助率の継続を求める」
 ○発議第3号 道路整備に係る補助率等の嵩上げ措置の継続を求める意見書

4億9570万7千円補正予算可決

●主な一般会計補正予算(すべての補正予算ではありません)

★海洋教育研究センター整備事業 132,500千円

★生活交通対策費 11,061千円

能登高校南バス停移設整備

★農地災害復旧費(34件) 21,095千円

★農業用施設災害復旧費(48件) 81,138千円

★道路災害復旧費(22件) 77,206千円

★河川災害復旧費(21件) 103,400千円

※災害復旧費は、6月・7月の豪雨災害によるものです。

総額累計 161億7412万7千円に。



旧ホテルを取り壊し新設棟を建設

皆さんの
請願・陳情
採択した請願
○学童保育に関する請願
(提出者)
鵜川小PTA会長
廣田 嘉亨
(紹介議員)
馬場 等
(請願の要旨)
宇出津地区、柳田地区、
内浦地区に学童保育があ
る。
鵜川小学校には、旧瑞
穂小、旧三波小の児童も
通っており、鵜川地区に
おいても学童保育ができ
るよう関係機関に働きか
けを願う。

○発委第1号 事務検査
に関する決議について
※事務検査は平成28年度
の決算認定に関するこ
と。
○報告第9号 平成28年
度決算に基づく能登町の
健全化判断比率及び資金
不足比率の報告について
※詳細は町のホームページ
で公表している。

いっぱん質問

9月定例会議の一般質問（12日）

議員が、町の一般事務に対してその執行の状況または将来の方針、政策的提言や行政への批判などを執行者に直接質問することです。

問 学校図書館司書の配置予定は

答 現状で、問題ない



田端 雄市 議員

問

児童生徒に、本の選定や調べたいことの相談に乗り、本や知識の世界への橋渡しをする専門的な知識を要する学校司書を適切に配置し、学習環境の充実を図れ。

司書を配置後の実績はその伸びとして、全国のデータも出ている。財源は、総務省が措置をしている。県内の配置されていない学校の10%の中に当町が入っている。

答 教育長

学校図書館法により、学校司書の配置は、12学級以上の学校に義務があ

り、当町の小中学校は、配置を猶予されている。現在、資格はないが、学校図書館指導員を小・中学校、それぞれ1名配置している。また、図書館の利用はともかく、現在、学校の学力も評価するものがある。

問 特急バスの乗り入れが少ない

答 人口減少により困難

問

本年4月、運行が一部変更。輪島・珠洲行きと比較し、町のメインの宇出津へ乗り入れが少ない。人口減少のこの時こそ、町内交通網を考えるべき。

答 町長

路線の乗客が少ないため、減便となった。多数の利用客が見込まれたら、事業者に要望する。

問 その他質問

坂 坦道氏の彫刻美術館の構想は。

答 町長

構想はなく、思いだけである。



柳田教養文化館



鍛治谷 眞一 議員

問 大和堆の北朝鮮違法操業に抗議を

答 漁業を脅かす行為に強い憤り

問

「イカの町 能登町」の好漁場、大和堆が大変なことになっている。日本の排他的経済水域、EEZでありながら特に北朝鮮の木造船が日本船の強力な集魚灯を狙い、400隻も500隻も群がって、国際的に禁止されているイカの刺し網漁の操業までもが横行している始末だ。

「イカの町」の中心を成す小木で、船主、乗組員の家族、鉄工所、無線事業、2次加工の方々そ

して県漁協小木支所運営委員長山下久弥さんなど

30〜40人の方々に現況や思いを聞いてきました。「このままでは廃業に追い込まれる。そうなったら町はダメになる」「私たちの仕事が無くなってしまふ」と危機感で一杯でした

この苦しい実情に対する町長の思いを聞く。

答 町長

国は取り締まりを強化していると言うが、漁業者からは対応の遅さにとらだっていると聞く。水揚げも昨年に比べ2割減とのこと。漁業者にとって安定的な経営が困難になるばかりでなく、後継者の育成にも影響を及ぼす。

イカ釣り漁を始めとする水産業の活性化なくして能登町の発展はないと考えており、強い憤りを覚える。

問

能登町議会でも本年1月、山本有二農林水産大臣並びに佐藤一雄水産庁長官に面会し要望書を提出してきた。6月、7月と谷本知事は県選出国会議員と対応の確認をとり全国知事会議でも緊急要望をまとめ、自民党の水産総合調査会でも臨検、

だ捕の必要性を訴えられた。山下運営委員長はこの一年に霞が関へ10回も訪問したそうです。

ミサイルは国際的な外交問題であり、違法操業問題は外交問題でなく家業、実業、生活の糧を確保できるかどうかの瀬戸際にある問題です。

日本国民はミサイルに関心はあっても違法操業

問題は知りません。「イカの町、能登町」としてもっともっと積極的に動かねばならないと思いますが。

答 町長

署名活動であろうと、デモであろうと、議会や町民の皆様と心を一つにして、県や県漁協と連携を密にしながら、国への要望活動を行っていきたい。



小木港に停泊しているイカ釣り漁船

問 上水道の未普及集落の現状は

答 能登町全体で13集落193世帯



馬場 等 議員

問

能登町において現在も上水道が来ていない未普及集落があると聞きましたが、その現状について説明ください。

答 上下水道課長

平成29年4月現在、能登町全体で13集落193世帯でその内、8集落156世帯は、組合管理で給水を行っている。

問

個人で山水や井戸水を生活用水として使っている集落においての水質検査時の補助はあるか。

答 町長

能登北部保健センターなどと連携して、必要に

問 津波対策として 高い建物を避難所に

答 役場や松波地区の福祉センター

問

能登町の海岸沿いにある地区は、津波が最も早く来るケースでは、10分以内に3m～5mの津波が来ることになっている。この場合は、高台まで逃げる時間は5～6分しかないように思うがその時のために、高い建物を緊急避難所として登録しておけば良いと思うが。

答 町長

一般的に津波から避難する建物については、鉄筋コンクリートづくりで3階以上の高さが必要だと言われています。当町では宇出津地区の能登町役場、松波地区の福祉センターの2か所が津波緊急避難所として指定している。



応じて技術的助言、情報提供を行っていききたい。

なお、登録水質検査となると有料となっており、それらに対応する町の補助は、現在行っておりませんが、必要に応じて今後検討してまいりたいと思っております。



志幸 松栄 議員

問 町内の防災と防犯体制について問う

答 公用車にドライブレコーダー設置、犯罪抑止効果を高める

問 防災と防犯を組み合わせたシステムの検討・防犯カメラ設置に伴う管理体制方針について。

また、ドライブレコーダー取り付けに対する助成と結果を問う。

答 町長 自主防災組織の活動を防災のみでなく、防犯対策などを加え、総合的に考えていかなければならない。カメラの件については、管理及び運用に関する要綱を制定し、監視目的ではなく犯罪抑止効果を高めるためのもの。また、ドライブレコーダーは走る防犯カメラとして公用車に活用し、安全で安心なまちづくりをさらに推進させていきたいと考えている。助成については、一般向けに補助する自治体は全国に一例のみで、公用車に導入する自治体は、増加している。

問 高齢者の福祉対策を問う

答 緊急通報装置貸与事業を広く啓発

問 緊急通報装置貸与事業についての内容の説明及び近年の状況並びに啓発はどうかの説明願いたい。

答 町長 緊急通報装置貸与事業の内容としては、24時間365日体制で見守りができるもので、緊急時報・火災通報や安否通報さらに、お元氣コールなどが対応できる。詳しくは、のと広報9月号に掲載しています。普及状況は、現在のところ20件足らずです。また、啓発としては今後も定期的に広報に掲載し、福祉関係者にもお知らせしていきたい。

問 その他質問

新規職員の採用について問う

毎年度、新規の職員採用がされているが、その事務の流れを問う。

答 町長 能登町職員採用規定により実施

職員採用規定により実施しているところであり、職員の定数に欠員が生じ



緊急通報装置

補充しようとする場合には、職員採用試験委員会を置き試験の実施の是非などを審議し、募集を行い試験を実施している。今後も公平公正な採用試験の実施に務め、幅広い観点から受験者の能力をはかり、将来にわたって能登町を支え、町民の期待に応えられる人材を採用するよう務めてまいりたいと思っている。



市 濱 等 議員

問 均衡な発展に政策はあるのか

答 地域の小さな運営組織を支援する

問

本庁支所方式では、柳田地域・内浦地域の経済は衰退すると思われるがその対策はあるのか。

内浦地域で、特に松波地区に新しい施策が見えないが、起業家を増やす手立てはないのか。

総務省が取り上げる、小さな拠点（運営組織）の形成で地域のコミュニティを活性化し、経済の発展と生活サービスの維持など、確保を図ることは可能か。

答 町長

経済活動には少なからず影響はある。

首都圏の企業に誘致意向調査中だが、町の特徴を知り効果的な戦略を立てる方向で検討している。地域の運営組織が核となり、地域の合意形成を得て、課題の解決に向けたパートナーとして、町と協働で取り組みたい。

問 国民健康保険法令の改正は何か

答 県が責任主体へ

極端な増減はないよう検討する

問

今年4月1日法令が改正されたが、国民健康保険料が上がるような報道がある。関係者に不安が広がっている。改正内容と今後の体制について聞こう。また、保険料が上がる場合は、一般会計からの経過措置など検討するのか。

答 町長

国保運営は、厳しい現状にある。改正については、県が財政運営責任主体となり、安定化を図る。負担の急激な増加を回避するため、特例基金が計画的に活用できるなど、激変緩和措置ができることとなる。応能割、応益割の場合により個々には増減する場合があるが、極端な増減はないよう検討する。

問 その他質問

新規として道路整備計画はあるか

九十九湾周辺に計画されている新規事業計画には、松波バイパスから直接九十九湾に通じる新しい道路インフラが必要だと思うが。計画を立てる思いはあるか。

答 町長

費用対効果を考える非常に困難

町道1級九里川尻越坂1号線やほかの道路改良は、人口動態や整備に伴う費用対効果を考えると困難である。



内浦地区で展開中のワールドファーム（キャベツ畑）



イカを活かした町づくりを探る (唐津市呼子町)

総務産業建設常任委員会

委員長 榎原安弘

全国的にもイカの町と知られている佐賀県唐津市呼子町を訪れた。呼子市民センターで産業課長からイカを活用した町づくりについて説明を受けた。

呼子の港は、天然の良港で、古くから大陸文化

交易の基地として栄えた歴史がある。また、江戸時代に唐津藩の捕鯨業が始まり、鯨肉が呼子港へ陸揚げされると問屋が立ち並び発展した港である。観光では、昭和48年創作されたイカの活け造

り、呼子大橋、芸術新潮の「残したい日本の風景」とっておきの市」投票で全国3位となり、日本三大朝市(輪島、飛騨高山に次ぐ)としたブランド戦略により、認知度は飛躍的に高まったようである。

観光客の来訪も昭和40年代に年間30万人だったが昭和63年の呼子大橋開通後は年間70万人となり、現在でも百万人を超えるに至っている。特にイカの活け造りに代表される玄界灘の幸を

求めている観光地として人気を博している。

イカの活け造り定食は、先ず透明感のある生きた甘みと動くゲソが特色で、ゲソの天ぷらによる「二度の楽しみ」が消費者に好評を得ている。また、商品開発で「いかしゅうまい」が新しい特産品として定着している。

また、熊本県熊本市を訪れ、熊本地震の復興状況を視察した。市内の熊本城の復旧に約20年かかるようである。

熊本城の復旧に約20年要する

議会活動報告～開かれた議会～

「開かれた議会」のひとつとして、町民の皆様に議会活動をより一層知っていただくため、議会・各常任委員会などの議員出欠状況をお知らせします。

平成29年度出欠状況表

出席○ 遅参、早退△ 欠席× 対象外ー
オ…議長が各委員会にオブザーバーで出席する時

月日	議員名 会議名	馬場等	田端雄市	金七祐太郎	國盛孝昭	市濱等	小路政敏	酒元法子	榎原安弘	河田信彰	南正晴	向峠茂人	志幸松栄	宮田勝三	鍛冶谷眞一
29/07/11	総務産業建設常任委員会 管外視察(～13日)	○	—	—	○	○	—	○	○	○	—	—	—	○	—
29/07/20	広報編集特別委員会	—	○	—	—	○	○	○	○	—	—	—	—	—	○
29/07/26	総務産業建設常任委員会	○	—	—	○	○	—	○	○	○	—	—	—	×	—
29/07/31	議会運営委員会	—	—	○	—	—	○	—	○	○	○	オ	—	○	—
29/08/08	まち・ひと・しごと創生 特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
29/08/23	総務産業建設常任委員会	○	—	—	○	○	—	○	○	○	—	—	—	○	—
29/08/29	議会運営委員会	—	—	○	—	—	○	—	○	○	○	オ	—	○	—
29/08/30	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
29/09/06	9月定例会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
29/09/06	9月定例会議(議案質疑)	—	—	○	—	—	—	—	—	—	○	—	○	—	○
29/09/07	各常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
29/09/12	9月定例会議(一般質問)	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	○	—	○
29/09/12	決算特別委員会	○	○	○	○	○	—	—	—	—	○	オ	—	—	—
29/09/13	広報編集特別委員会	—	○	—	—	○	○	○	○	—	—	—	—	—	○
29/09/14	9月定例会議(採決)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



議案をチェック

9月定例会議の議案質疑

平成29年9月定例会議の議案質疑では、4名の議員から質問がありました。

主な質疑、答弁は次のとおり。

○鍛冶谷眞一 議員 金沢大学海洋教育研究センター整備事業について

地方創生推進費1億3,250万円は越坂地内のホテル旧館を再活用して金沢大学の海洋研究センターの整備事業であるとのことだが、工事請負費8,000万円は旧館の解体撤去事業であり、委託料3,300万円は設計費の予算計上だ。この設計費は平成30年度を工期とする建築及

び基礎外構工事の設計費であるならば、根拠となる工事費全体の総額を提示せよ。

○総務課長

金沢大学と海洋研究センター施設内容について協議し、延べ面積1,050平方メートルと想定。建物は3階建てで実験室や講義室、バイオ室、また、教員室のほか外国からの研究員を誘致しての研究室も計画している。予算計上の8,000万円は旧館の解体撤去工事。また、委託費は新設棟の実施設計費及び外構設計費を予算計上。

想定する事業費は本体工事で3億3,000万円、基礎工事を約2,000万円、そのほか付帯施設費なども含めて建築

にかかる工事費として約4億円弱を見込む。そのほかアクセス道路や駐車場整備などを積算すると工事費全体で約5億5,000万円を見込む。

○志幸松栄 議員 能登牛PR振興事業について

能登牛PR振興事業について、そのイベントや目的について問う。また、生産供給量は需要に対応できるのか。

○農林水産課長

本事業に204万7,000円の追加補正予算を計上。10月22日に柳田植物公園内で「秋の味覚と能登牛肉まつりin能登町」というイベントを開催。

能登町が県内最大の能登牛生産地で、認定店舗数も県内2番目であるという強みを生かし、県内外に広く「能登牛の里能登町」をPRし周知徹底と消費拡大を図る。

なお、能登牛の生産頭数は昨年度930頭、そのうちの52%が能登町で生産。県内で消費してしまっただけの頭数しか供給できていない。

○金七祐太郎 議員 「のと寒ぶりまつり」について

水産業総務費55万2,000円の追加について詳しい説明を。

○農林水産課長

来年1月21日開催予定の「のと寒ぶりまつり」に寒ぶり特命大使として本年5月に委嘱した元大関でタレントの把瑠都さんを招待。イベント前日のテレビ番組「旅サラダ」にPR出演をしていたことも含め、2泊3日の活動を予定し経費を追

○南正晴 議員 近江町市場「能登里山里海市場」について

商業振興対策費の補助金として能登町物産販売協議会に150万円が計上されているが、その経緯などを詳しく説明せよ。

○ふるさと振興課長

能登町の豊富な農林水産物や加工品の都市圏などに販路拡大を図り、能登里山里海の世界農業遺産認定や北陸新幹線の金沢開業を契機に平成24年4月に能登町物産販売協議会が設置された。同年



寒ぶりまつりの様子

町民の声を募集

議会傍聴しての感想や意見、町政や地域社会の発展に関心がある方のご意見など多くの町民の声を掲載させていただきます。まずは、議会事務局までご連絡をください。お待ちしております。

電話番号 62-8540

10月に能登半島地震の震災復興基金並びに能登町の物産販売促進事業の補助金を受けて近江町地下街に店舗をオープンした。協議会は県並びに能登町から補助金を受けながら27年度までは黒字経営であったが、28年度は赤字に転じた。震災復興基金も28年度で終了ということもあり、赤字増幅が明白と判断し29年6月末で閉店した。町が現状復旧費の一部や不動産賃貸料、機器のリース料などの一部を含め、その要望に応じた助成金を補正で追加するために計上した。

総務産業 建設委員会

榑原安弘(委員長)
市濱等(副委員長)
馬場等・國盛孝昭
酒元法子・河田信彰
宮田勝三

9月7日に委員会を開催し付託された議案6件を審査。全会一致で可決すべきものと決定した。審査過程での主な質疑応答などは次のとおり。

場所は、安全に問題はな
いのか。正面玄関にバス
停という意見は上がらな
かったのか。

問

正面玄関側は道が狭く、
バスが止められない事情
があった。敷地は県有地
でもあり、建物は北鉄奥
能登バスで、許可も
いただき移動すること
した。

問

●一般会計予算
のとキリシマツツジの
記念植樹事業に20数万円
補正されているが、予定
される招待客は、どのよ
うな方々か。

答

県知事、地元県議、ほ
か総勢25名を想定してい
る。

問

能登高校バス待合所整
備事業に計画されている

事務局をふるさと振興
課に置いていたが、経営
は協議会に一任している。
やめるやめられないには、関
与していない。平成28年

度に従業員3名が、同時
にやめられた経緯がある。

問

金大海洋教育研究セン
ター誘致は町に経済効果
はあるのか。
養殖事業の研究とある
が、能登町の海岸に養殖
できる環境はあるか。海
洋深層水研究の成果に対
し、町が優先的にアクセ
スできる提携の仕方も考
えればどうか。

答

30名程度の学生が常駐
し、留学生も来る。国内
外からの研究者もここに
集まる。衣食住にすべて
含めた環境整備をするな
かにおいて、経済効果が
出てくると思う。
小型高級魚の養殖研究
を行うと聞いている。

問

金沢大学と「人づくり
海づくり協定」を提携し
ており、これに従った関
係を築く。

教育厚生 委員会

金七祐太郎(委員長)
田端雄市(副委員長)
小路政敏・南 正晴
向峠茂人・志幸松栄
鍛冶谷眞一

9月7日、委員会を開
催、付託された議案6件
を審査、全会一致で可
決すべきものと決定した。
継続審査となっていた請
願を審査。

問

審査過程の主な質疑応
答などは次の通り。
介護施設等に対する町
独自の計画は。

答

町内の介護施設につい
ては、人口減少へ向かい、
これ以上不要と考える。
町単独の事業については、
ニーズに応える計画を考
えていく。

問

小間生公民館が完成後

の現在の施設の利用方法
は。

問

現在、利用している
旧小間生小学校は、校舎
を解体。
借地の土地は、地主に
返還する。

●学童保育に関する諸願
鶴川地区、放課後児童
クラブの再開の要望につ
いて
・委員からの意見
児童の設置基準及び利
用人数をクリアすれば、
開所でよいと考える。
地域の隔たりがなく、
公平公正な行政サービス
が必要。



旧小間生小学校

7月から9月の主な議会活動

- 7月5日 議会と語ろう会 全体会議
- 7月7日 流山市議会受け入れ
- 7月11日 総務産業建設常任委員会管外視察（13日）・佐賀県唐津市
- 7月14日 能登総合開発促進協議会理事会・総会
- 7月20日 広報編集特別委員会
- 7月26日 総務産業建設常任委員会
- 7月31日 議会運営委員会
- 8月1日 石川県戦没者慰霊式（石川総合スポーツセンター）
- 8月8日 まち・ひと・しごと創生特別委員会
- 8月9日 石川県町村議会議長会議員・監査委員合同研修会（津幡町文化会館）
- 8月23日 総務産業建設常任委員会
- 8月28日 能登町子ども議会
- 8月29日 議会運営委員会
- 8月29日 議会広報研修会（津幡町文化会館）
- 8月30日 全員協議会
- 9月6日 第4回能登町議会9月定例会議（議案上程）
- 9月7日 各常任委員会
- 9月12日 第4回能登町議会9月定例会議（一般質問）
- 9月14日 第4回能登町議会9月定例会議（採決）
- 9月26日 石川県町村議会議長会・議長協議会

次の定例会議は12月6日開会です。

議会の日程については、決定しだい町のホームページ、または有線テレビでお知らせしています。ぜひ傍聴にお越しください。議場が平成27年3月より能都庁舎に変わっております。ご意見などありましたら、下記事務局へご連絡ください。

編集後記

凜とした朝、遠縁にあたる73歳の友の訃報に接した。ついこの間、「念願の大相撲を家族で観戦して来た」と嬉しそうにそして元気な声で話してくれたのに……。塩干物を家業として、鰹節も干物も能登の味がした。漁業のこと、若い人のこと、少子高齢化のことをとても心配していた。来年、正月のお雑煮に入れる鰹節がない。

委員 鍛冶谷眞一

広報編集 特別委員会

委員長 田端 雄市
副委員長 市濱 等
委員 員 小路 政敏
酒元 法子
椿原 安弘
鍛冶谷眞一